今後の雪害対策に関する関係閣僚会議

日時：平成２６年１２月２６日（金）
９：００～ ９：１０
場所：官 邸 ３ 階 南 会 議 室

議　事　次　第

１．安倍内閣総理大臣発言

２．年末年始を含む今後の各省庁の対応について

・防災担当大臣・国家公安委員長

・国土交通大臣

・総務大臣

・経済産業大臣

・防衛大臣

今後の雪害対策に関する関係閣僚会議　座席表

日時：平成26年12月26日（金）
９：００～９：１０
場所：官邸3階南会議室

松本
内閣府
大臣政務官

赤澤
内閣府副大臣

中谷
防衛大臣

丹羽
文部科学副大臣

宮沢
経済産業大臣

太田
国土交通大臣

西川
農林水産大臣

加藤
内閣官房副長官

杉田
内閣官房副長官

高市
総務大臣

山谷
内閣府特命担当
大臣（防災）・
国家公安委員会
委員長

麻生
副総理・財務大臣

安倍
内閣総理大臣

菅
内閣官房長官

塩崎
厚生労働大臣

世耕
内閣官房副長官

髙見澤
内閣官房副長官補（事態
対処・危機管理）

西村
内閣危機管理監

古谷
内閣官房
副長官補（内政）

入口

入口

記者発表資料

平成２６年１２月２６日
内閣府（防災担当）

永田クラブ
経済研究会
国土交通記者会　　へ貼り出し

山谷内閣府特命担当大臣（防災）による国民への呼びかけ（年末年始の対応について）

標記について、下記のとおりお知らせいたします。

記

１　１２月３０日以降、年末年始は、日本海側を中心に断続的に雪が降り続き、降雪量がかなり多くなるおそれがあり、注意が必要です。

２　年末年始は、帰省や旅行など多くの方が移動されます。
　普段、雪の少ない地域でも大雪となることもありますので、車を運転される際は、油断することなく、スタッドレスタイヤやチェーンなどの準備をお願いします。
　また、公共交通機関で移動される方は、事業者からの運行情報を確認し、余裕をもって行動していただくようお願いします。

３　今年も、屋根の雪下ろし中の転落や落雪及び流雪溝への転落などにより、２４名の方がお亡くなりになられています。
　除雪を行う際には、１人で作業せず、家族や近所の方に声をかけて、命綱やヘルメットの正しい着用など十分注意して行うようお願いします。

＜問い合わせ先＞
内閣府　政策統括官（防災担当）付参事官（災害緊急事態対処担当）付　山本、武山
TEL：03－3501－5695（直通）

年末年始を含む天気の見通しについて

国土交通省

平成26年12月26日7時現在

○　12月当初から強い寒気が日本付近に流入した影響で、特に日本海側を中心に、この時期としては平年の3倍を上回る積雪を記録している所が多くなっている。また、普段雪の少ない四国での大雪、北海道東部における数年に一度の猛ふぶき等、異例の降雪となったところもある。

○　28日から29日は全国的に雨が降り、その後、北日本では風が強まる見込み。また、30日以降年末年始は、日本海側を中心に断続的に雪が降り続いて降雪量がかなり多くなるおそれがあり、注意が必要。

今後1週間の天気の見通し
（12月26日～1月1日）

全国的に雨（28日～29日）

日本海側を中心に雪
北日本では風が強まる（30日～1日）

日付	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木
札幌	- /-2 -/70/70/60	-6 /1 20/10/10/0	-2 /5 30	-1 /4 50	-3 /2 50	-4 /1 50	-5 /1 50
新潟	- /3 -/70/70/70	0 /4 60/60/30/20	1 /8 20	3 /7 70	1 /4 70	0 /4 60	-1 /3 60
東京	- /10 -/0/0/0	0 /9 0/0/0/0	1 /10 30	5 /10 70	5 /11 20	2 /10 20	2 /9 20

最低気温／最高気温
降水確率